



高くても国産を

食料自給率についての記事、興味深く読みました。遠い所から飛行機に乗って運ばれて来る物の方が1/3ほどの値段で売られているなんて変。安さについて手が伸びそうになるけれど、安全と自給自足のために高くても国産(加工も含めて)を購入するようになっています。生協の取り組みはすばらしいと思います。

茨木市 広原 ちづるさん

工場見学って

おもてなそう

さくら卵のバック作業の見学って、おもしろそうですね。行きたかったのですが、高校の入学式があり、参加できそうにありません。とても残念です。(豊中市 あこびーちゃん)

日々の生活

私も新しい生活に挑戦したい

4月から長男は大学院に入学。3男は就職とそれぞれ新しい生活が始まりました。私も一緒にドキドキワクワクしています。私も何か新しいこと始めてみようかなと考えています。生協で割安・介護講座とか始めようかなと思っています。ヘルパーの資格を取りたいです。(高槻市 徳田 玉子さん)

これからもよろこぶ

数年ぶりに、この度よどがわ生協を再開しました。子どもが生まれてすべの時も生協に助けられました。幼幼稚園になって時間にも追われる母はまた、生協にお世話になっていきます。これからまたよろこぶをお願いします。(箕面市 TRUCKER Rちゃん)

寂しくなりました

先日の事、ご近所に不幸があり「香典はご遠慮させていただきます」との事。おばあちゃんでしたけれどお別れはさせていだきましたが、ちょっと寂しい気がしました。家族だけのお別れもいいかも。(茨木市 チロちゃんさん)

かたがた消費者に

安心・安全の生活の大切さを常に求めながら、日々送れるように、かしこい消費者になりたいです。(吹田市 小西 輝江さん)

夫に感謝

私は個配なので、留守の時商品は玄関先に置いてくれますが、最近では定年退職した夫が商品を受け取ってくれるようになりました。時々冷蔵しなくていいもので、冷蔵庫に入っている事がありますが、夫に感謝です。これを機に「ほのぼの」など生協活動で余暇を過ごしてほしいと思います。(豊中市 畑 洋子さん)

甘さが違います

春休み孫が遊びに来ます。色々連れて行ったりしますが、孫かわいさに、つい好きなメーカーや絵本など買い与えてしまいます。やはりわが子を育てる時とは、甘さが違いますね。(茨木市 孫かわいさん)

お答えします 声

Q: ずいぶん前ですが、商品案内に載っていた「ほうれん草の缶ジュース」をお父さんがまた飲みたいと言っています。企画予定はありますか?



ミニ果汁 ほうれん草フルーツミックス 125ml×12 798円

お答え
ご要望ありがとうございます。ご要望のジュースは「ほうれん草フルーツミックス」ですが、缶につきましては利用が減少し、メーカーで製造するための数量に満たない状況になったことから、企画をやめざるを得なくなりました。今後は一番利用が多い125ml紙パックでのご案内となります。ご理解ください。

282号クイズの答え 「み〜る」

応募数 78通(正解78通)

当選者

- 茨木市 広原 ちづるさん
高槻市 ウィッシュさん
豊能町 高谷 恵子さん
豊中市 つくしちゃんさん
淀川区 長野 美由紀さん

くらしにひそむ 消費者トラブル

~声かけあって防ぎましょう~



事例：消費者機構日本「パワーアップ消費者力」より引用

クレジットカードの契約では、年収や取引実績等で利用限度額が定められています。個別クレジットカードでは、電話での契約意思確認など比較的容易にクレ

なぜ個別クレジットでトラブルが多いの?

多くの販売会社は、クレジット会社と話し合いながら健全にクレジットを活用してはいますが、一部の販売会社がこの仕組みを悪用してトラブルとなつていきます。

本当に必要な契約かどうかよく考えて、慎重に契約を結ぶことがトラブル回避につながります。

全国の消費生活センターに寄せられる苦情の8割は、右のマンガの事例のように個別クレジット(注)によるトラブルだと言われています。

クレジットとは、便利な反面、自分の支払い能力以上に商品やサービスを手に入れることができずしてしまいます。

万一被害にあつた時に相談できるのは、地域にある消費生活センターです。よどがわ生協では今年2~3月にかけて、消費者被害の防止をテーマにエリア内の各行政(市)と懇談をおこないました。消費生活センターの役割について広く知らせ「高齢者への施策は」生協にできることはなど意見交換をおこないました。

クレジットの利用は、慎重に!

クレジットは、便利な反面、悪質な会社が訪問販売などで利用しやすくなっています。

よどがわ生協でも消費者問題にとりくんでいます

万が一被害にあつた時に相談できるのは、地域にある消費生活センターです。よどがわ生協では今年2~3月にかけて、消費者被害の防止をテーマにエリア内の各行政(市)と懇談をおこないました。消費生活センターの役割について広く知らせ「高齢者への施策は」生協にできることはなど意見交換をおこないました。